

第11回 アクティビティ・ケア 全国大会 オンライン開催



2021年は
オンラインで
会いましょう！

録画配信で
後からでも
観られるよ！



2020年1月 第10回大会

【リアルタイム配信】2021年1月16日(土)・23日(土)・30日(土)

【録画配信】 各開催日の2日後～2月28日(日)まで

【参加費】 《会員》 個人：3,000円 団体：5,000円
《一般》 個人：4,000円 団体：6,000円
《学生》 個人：2,000円

全てのプログラムと
交流会に参加できる

オンライン
特別参加費

*参加費をお支払いいただいた方は、3日間の全てのリアルタイム配信への参加と、録画配信の閲覧ができます。

*《会員》は芸術と遊び創造協会の会員である「個人」、または会員が勤めている施設などの「団体」です。

*録画配信の閲覧のみを目的としたお申込みも可能です。(参加費は同額です)

更新単位
付与対象

日本認知症ケア学会「認知症ケア専門士」3日間参加で3単位付与

作業療法士協会 SIG認定「基礎ポイント」1日1ポイント／3日間参加で3ポイント付与

日本認知症予防学会「認知症予防専門士」3日間参加で更新単位2単位付与(年間4単位まで)

	【1日目】1月16日(土)	【2日目】1月23日(土)	【3日目】1月30日(土)
10:00		アクティビティ・ケア実践① リハビリ	アクティビティ・ケア実践③ 運動
12:00			
13:00	総論 特別講演 活動実践報告	アクティビティ・ケア実践② 手工芸	アクティビティ・ケア実践④ アクティビティ・トイ
15:30			
16:00			
16:30	オンライン交流会		
18:30			



認定NPO法人
芸術と遊び創造協会

高齢者アクティビティ開発センター

〒165-0026 東京都中野区新井2-12-10 認定NPO法人 芸術と遊び創造協会 中野オフィス(木・日曜日、祝日以外の10:00～17:30)
TEL 03-3387-5461 FAX 03-3228-0699 URL <http://www.aptycare.com/> E-mail aptc@aptycare.com

後援(予定): 一般社団法人日本認知症ケア学会 一般社団法人日本認知症予防学会
一般社団法人日本作業療法士協会

Facebookページにて最新情報を発信中!
<http://www.facebook.com/activityforum>

ア ク テ イ ビ テ ィ ・ ケ ア が 出 来 る こ と
心 と 身 体 の 健 康 を 保 つ た め に
コ ロ ナ 禍 の 今 、 高 齢 者 ・ 障 が い 者 の

第11回アクティビティ・ケア全国大会のオンライン開催に向けて

2020年1月に「アクティビティ・ケア全国大会」の第10回記念大会を終えた直後から、世界の様相は一変してしまいました。高齢者や障がい者のケアに携わるみなさんにとっては特に、緊張感の中で困難に立ち向かい続けた大変な年だったことでしょう。コミュニケーションの大切さや、活動の重要性を謳う私たちにとっても、アクティビティ・ケアで何が出来るのかを問い続けた1年でした。

そのような状況でも全国の仲間たちは、高齢者・障がい者に少しでも多くの心の栄養や笑顔を届けられるよう、試行錯誤を繰り返しています。この全国大会を通して相互に情報を交換しあい、アクティビティ ディレクターの知恵と工夫を結集しましょう。今年はオンラインの画面上でみなさんとお会いできることを楽しみにしています。

高齢者アクティビティ開発センター 代表 多田千尋

【1日目】 1月16日(土) 総論 13:00~16:00 / 交流会 16:30~18:30

〈総司会〉 小平有紀 (ナチュラルセラピーインテグレート代表・アロマセラピスト/アクティビティインストラクター講師)

13:00 **開会あいさつ** 多田千尋 (認定NPO法人芸術と遊び創造協会理事長・高齢者アクティビティ開発センター代表)

13:30 **特別講演 レビー小体型認知症当事者が語る、幻視のふしぎ**

三橋 昭 (区立図書館館長/レビー小体型認知症当事者)

〈聞き手〉 高橋克佳 (認知症ケア研究所・デイサービスセンターお多福統括管理者/アクティビティディレクター講師)

2年前の朝、ベッドサイドに歩いてきた猫のたまちゃんをなでようとした手がすーっとすり抜けてしまったことがきっかけで幻視に気づき、もの忘れ外来を受診したという三橋昭さん。それから毎朝のように幻視を見続け、記録として描き残されてきたイラストは、カラフルな植物や不思議な動物など、私たちが今まで聞いていた幻視の怖いイメージとはちょっと違ったものでした。認知症の原因疾患としては3番目に多いとされながらも、まだまだ知らないことが多いレビー小体型認知症について、当事者の三橋さんから話を伺います。



14:20 **活動実践報告 コロナ禍でのアクティビティ・ケア実践**

全国の高齢者施設が危機的状況を迎えている今、アクティビティ ディレクターは何を考え、どのようなアクティビティ・ケアを実施しているのか、最新事情を各地からレポートしていただきます。



訪問診療ドクターが考える、コロナ禍のアクティビティ・ケア

中野輝基 (医師/アクティビティディレクター/東京)

訪問診療のドクターとして現場に通う中で、フレイルや認知症の進行など、コロナ禍の高齢者の状況変化に直面してきた中野さん。高齢者の現状とともに、生活を豊かにし、人とのつながりを大切にするためのアイデアをお話していただきます。



オンラインで熊本城へ！アクティビティを施設に出前

吉本 洋 (老人総合福祉施設グリーンヒルみふね 施設長・認知症介護指導者/アクティビティディレクター/熊本)

緊急事態宣言が出た際に、職員会議のオンライン化にいち早く取り組んだグリーンヒルみふね。音楽アクティビティや大学と連携し、初のオンライン介護等体験を学生と現場で実践しました。他にも外出プログラムを計画するなど、慣れないオンラインへの高齢者やスタッフの反応はどうか！



認知症の方に安心感を！マスク時代の笑顔と優しさの伝え方

岩井ますみ (色と香りの生活提案イリデセンス 主宰/カラーコーディネーター 認知症予防専門士/千葉)

マスクの着用が必須になった2020年。表情が見えないことで、特に認知症の高齢者が不安を感じることも多くなっているのではないかと感じます。マスクをしたままでも笑顔や優しい表情を伝えるためのポイントを学びます。



コロナ禍で開花したスタッフの自主性とアクティビティ・ケア

齊藤日出雄 (特別養護老人ホームケアポートみまき 施設介護支援専門員)・齋藤千恵 (同 通所事業課長/ともにアクティビティディレクター/長野)

多くのボランティアを受け入れ、日々のアクティビティが充実していたケアポートみまき。しかしボランティアが入れなくなり、高齢者の活動が減っていく中、スタッフの才能が開花していきます。アクティビティディレクターはスタッフの自主性をどのようにサポートしたのか、そのプロセスを伺います。

16:30 **オンライン交流会** 職種や興味などに合わせ、いくつかのグループに分かれてオンラインで交流します！

アクティビティ・ケアを施設に中継！ ご利用者さんと一緒に参加できる！

今回の全国大会はオンライン特別編！史上初！ご利用者さん参加型イベントでもあります。

2日目・3日目の「アクティビティ・ケア実践②～④」は団体でお申し込みいただくと、施設でご利用者さんや他のスタッフと一緒に参加いただけます。実践者からオンラインで学び、作った作品を他の施設や仲間と見せ合ったり、施設対抗でアクティビティ・トイを楽しんだり、全国各地の施設を双方向につないで生中継します。

施設ぐるみでも、ご自宅で一人でも、どちらでも楽しくご参加いただけます。

実践①は2時間を通してスタッフ向けの事例発表と意見交換を行います。実践②～④は各2時間のうち、前半1時間をご利用者さんと一緒に参加することもできる実践の時間、後半1時間をスタッフ向けの振り返りや講評、意見交換の時間とします。

現場で2時間続けての参加が難しい場合は、後日、振り返りや講評の部分を録画配信でご覧いただくことも可能です。

【2日目】 1月23日(土) 実践① 10:00～12:00 / 実践② 13:30～15:30

10:00 アクティビティ・ケア実践① リハビリ **一人ひとりの「意欲の鍵」を見つけよう**

小さな成功体験を繰り返すことによって、徐々に自分のやりたいことに意欲を持つようになった事例を、ご本人も交えてお話しいたします。

〈実践者〉 **失敗しても大丈夫、自己決定が生み出す「意欲の鍵」**

桂 裕二 (通所リハビリテーション鶴の園 作業療法士/アクティビティディレクター 講師/北海道)

〈実践者〉 **歩み続ける心のときめき～利用者さんと巡る釧路の歴史～**

宮下綾子 (介護老人保健施設 老健たいよう 作業療法士/アクティビティディレクター 北海道)

〈進行〉 高橋克佳 (認知症ケア研究所・デイサービスセンターお多福 統括管理者/アクティビティディレクター 講師/千葉)

〈アドバイザー〉 白坂康俊 (福井医科大学 保健医療学部 教授 言語聴覚士/アクティビティディレクター/青森)



13:30 アクティビティ・ケア実践② 手工芸 **身近な素材で楽しむ作品作り**

作品を作って見せ合うことで、創作のバリエーションを広げましょう。
材料は参加者専用ホームページでご案内しますので、各自でご用意ください。

〈実践者〉 **誰でも美しい「水性ペンアート」作り**

山口裕美子 (障害者支援施設 東京都八王子福祉園 非常勤講師/アクティビティディレクター 講師/東京)

〈実践者〉 **お花で彩る季節の手工芸**

大山圭子 (プランティングフラワー協会代表/アクティビティディレクター/神奈川)

〈進行〉 久間雅文 (地域密着型特別養護老人ホーム アメニティいわど 施設長/アクティビティディレクター/長崎)

〈アドバイザー〉 木崎美江 (特別養護老人ホームさくら苑 看護師/アクティビティインストラクター 講師/東京)



【3日目】 1月30日(土) 実践③ 10:00～12:00 / 実践④ 13:30～15:30

10:00 アクティビティ・ケア実践③ 運動 **「心が動けば身体が動く」運動アクティビティ**

前半では楽しく体を動かし、後半では「体操の動きと日常生活の結び付き」
「体操を介した地域での仲間づくりの工夫」についてご報告いただきます。

〈実践者〉 **生活の営みに繋がる体の動きとかかわり**

原田和巳 ((株)NGU生活維持向上倶楽部「匠」理学療法士/アクティビティディレクター/神奈川)

〈実践者〉 **体操とコミュニティづくりで心・体・脳を活性化**

浅野清心 ((株)ノーザンライツ・コーポレーション 取締役・日本健康運動指導士会 理事/アクティビティディレクター/京都)

〈進行〉 小平有紀 (ナチュラルセラピーインテグレート 代表/アクティビティインストラクター 講師/東京)

〈アドバイザー〉 新田淳子 (医療法人創健会 文京ひかりの里 作業療法士/アクティビティディレクター 講師/神奈川)



13:30 アクティビティ・ケア実践④ おもちゃ **施設対抗！アクティビティ・トイオリンピック**

アクティビティ・トイや身近にあるものを使って、楽しく心と身体を活性化！
オンラインでオリンピックを開催します。事前に予選を行ったり、飾りつけや
応援団を結成するなど、施設の雰囲気も盛り上げて本番に臨みましょう！

〈進行〉 磯 忍 (高齢者アクティビティ開発センター 主任研究員/千葉)

〈アドバイザー〉 松田 均 (一般社団法人アクティビティいわて 理事長・作業療法士/岩手)



お申し込み方法

①ショッピングサイトからお申込みください

【お支払い方法は、銀行振込・クレジットカード払い・コンビニ払いから選べます】

芸術と遊び創造協会のショッピングサイト「芸術と遊びらぼ」の「高齢者アクティビティ」のページで、ご希望の参加区分の商品をカートに入れ、必要事項の入力とともに決済方法を選択し、ご入金ください。右のQRコードからもアクセスできます。

芸術と遊びらぼ



②2021年1月8日(金)以降、メールにて参加のご案内をお送りします。

参加する日の3日前までにメールが届かない場合は、お問い合わせください。

■注意事項

- *携帯電話のメールアドレスをお使いの方は、芸術と遊び創造協会のアカウント (@art-play.or.jp) が受信できるように受信許可設定をお願いします。
- *ご入金の際の手数料等はお負担ください。
- *納入された参加費は、理由を問わず払い戻しはいたしません。また、リアルタイム配信に参加できなくても、2月末日までは録画配信をご覧いただけます。
- *参加者の方の通信環境等により発生したトラブル（入室できない・音が聞こえない・画面が見られないなど）については、基本的に個別の対応や、返金の対応は致しかねますので、ご了承ください。
- *ご記入いただいた個人情報は第三者に提供いたしません。

オンラインでの参加方法

カメラ付きのパソコン・スマートフォン・タブレットのいずれかでご参加ください

「リアルタイム配信」はオンライン会議システム「ZOOM」を活用して行います。

お申し込み後、ZOOM参加用URLとご用意いただきたい準備物が掲載された「参加者専用ホームページ」を、メールにてご案内します。「録画配信」も参加者専用ホームページからご覧いただけます。（2月末まで）

ZOOMアプリのインストールと動作チェック

ZOOMを初めて使うスマートフォン・タブレットでは、ZOOMのURLへアクセスするとアプリのインストールの案内が出ます。無料アプリをインストールしてご参加ください。

ZOOMの動作チェックは、ZOOM公式サイトの特設ページ（<http://zoom.us/test>）よりお試しください。テストミーティングに参加し、指示に従ってビデオまたはオーディオをテストしてください。



お願い

- *ZOOMを使用できる環境を整えていただき、電波のいい環境でおつなぎください。
- *できるだけビデオをオンにして、お顔が見える状態でご参加ください。
- *参加者専用ホームページやZOOMのURL・ID・パスワードは、参加者の皆さま以外の目に触れないようご注意ください。
- *主催者側はZOOM画面を録画し、お申し込みいただいた方に限定して2月末まで録画配信いたします。ご了承ください。
- *参加者の皆さまによる録画・画面の撮影は禁止とさせていただきます。
- *個人でも団体でも1枠のお申込みでZOOMに繋がるPC・スマホは1台のみです。同じ施設内でも2か所に分かれて参加される場合は、2枠お申込みください。
- *1台のパソコン・スマートフォン・タブレットで複数人が参加される場合や、後日の録画配信を複数人で閲覧される場合は「団体」でお申し込みください。

施設で団体参加するには

- *パソコンとプロジェクター、または大画面のテレビ等を接続していただくとも大人数でも見やすくなります。
- *参加者が体験している様子が映るように、パソコンのカメラを参加者に向けてください。
- *必ずスタッフがサポートしながら一緒に参加してください。
- *お申し込み後にお送りする参加者専用ホームページに、当日の準備物を記載しておりますので、参加人数分のご準備をお願いします。
- *施設からの事前の接続テストをご希望の方は、事務局までお問い合わせください。（団体のみ）



Activity
Care



あなたの施設も目指しませんか？ アクティビティ・ケア宣言施設

芸術と遊び、生活文化などの活動を通じて高齢者の心に栄養を与えると同時に、生活を活性化させ、その人らしい生き方を支えるケアを推進している施設を「アクティビティ・ケア宣言施設」として認定します。アクティビティ・ディレクターが輝き、アクティビティ・ケアのさらなる充実を目指す施設はぜひご応募ください。

第4期エントリー募集中！ 2021年1月10日(日)まで 詳細は当センターWEBをご覧ください